

ボケーとたつてるようにしか見えないけどなあ。」と思いました。

でも、このごろ、木は、いろいろなことをしているな、と思うようになりました。

高い木は、遠くの子があぶないことをしてないかなと見ているし、ひくい木は、チョウがタマゴをうんだりするのにだいたい木です。木のあつまった森や山の中は、空気がとてもおいしいです。木は、きたない空気をきれいな空気にしてくれます。いつまでもみどりを大切にしたいです。



3年 下高原さとし

### 雨の音

きのうの帰りにおもしろい音がつきを作りました。雨がやねからおちてくるので、そこに行ったら、かさに当たって「ポンポンポン。」

とたいこをたたいたような音がしました。音をとめるために手を当てたらべつの音がしました。

それでこんどは、かきのビニールをゆびでおさえたら、またまたちがう音がしました。

それで、かさをどかしたら、下の水たまりに雨がおちてピチャピチャと音がしました。



3年 高橋 みき

### わたしのひみつ地

きのうの夕方、わたしとゆみでき地を作りました。すぐ見えてしまうので草でかくしました。今日でき地はできます。下に何かをひいてそこにねたりあそんだりします。

今日ゆみとき地に入りました。せまいけどよくできたと思いました。あたしが「せまいけどいいよね。」と言いました。ゆみが「本で

も読もうか」と言いました。

### 俳句・短歌会

視力なき眼に春昼は明る過ぎ 鈴木 つね

喪の家の西陽まぶしき花ぼたん 越川せつ子

筍やつましき生計のぞかれる 伊藤 定男

筍の地割れ見だしてシヤベル研ぐ 伊藤 幸枝

筍の積る落葉を突き抜けり 土屋 好

幼な児の眼うばいて鯉職 椎名 カツ

## 我が家の家庭教育

### シリーズ ⑮

#### 白磯 向後 玲子

我が家は、小学六年の娘と小学四年、一年の息子の三人の子供がおります。

私の育った時代と違って近年の社会の細分化された中で、学力問題、少年の非行問題等は、三人の子供を持つ母親としてどの問題も

文字や言葉では言い表わせない程の心配事です。

学力の問題は、主人との話し合いで、小学校時代は、勉強に関しては学校にお任せして塾にもいかせず、親の方からもできるだけ勉強をしないと言わない様に心がけております。そして、人間が生きていく上で一番大切であると思われる、自分以外にもおおくの人がいて、自分と同じ様に相手も同じ物が欲しい、同じことをしたいと思っていることや、自分と同じく掛け替えのない人であること、仲良く皆で生活をしていかなければならないことを教えてあげられたらと思います。

やがて、中学、高校になって自分のことを自分で考える事が出来るようになった時、勉強でもスポーツでも自分の持っている能力が十分発揮できる人間になって欲しいと考えています。

次に、核家族が進みつつある現在、少年非行問題が騒がれていますが、共稼ぎで留守がちな家庭が多くなっている中、子供達の心のうちは、物では満たされない心のストレスがたまっているのではないのでしょうか。幸いにも我が家では、私がお母さんなので毎日の子供達の会話の中で、少しでも子供の悩みや心配事を取り除いてあげられたらと思

### たばこは町内で買ひましよう

昭和五十九年三月から昭和六十年二月までに、町内で売られたタバコの本数は二、〇二万五、二〇〇本。売られたタバコに対して町に三、四六一万二、五〇〇円のタバコ消費税が入りました。タバコ愛好者の皆さん、遠くにお出かけの時でも町でタバコを買って持って行く、そんな心配りで町の収入につながります。ご協力をお願いします。

括られて山吹の黄が溢れけり 大木静波子

更衣過ぎし憶いを畳み居り 藤代 敏子

哀歎は生きてる証し五月来ぬ 椎名しげる